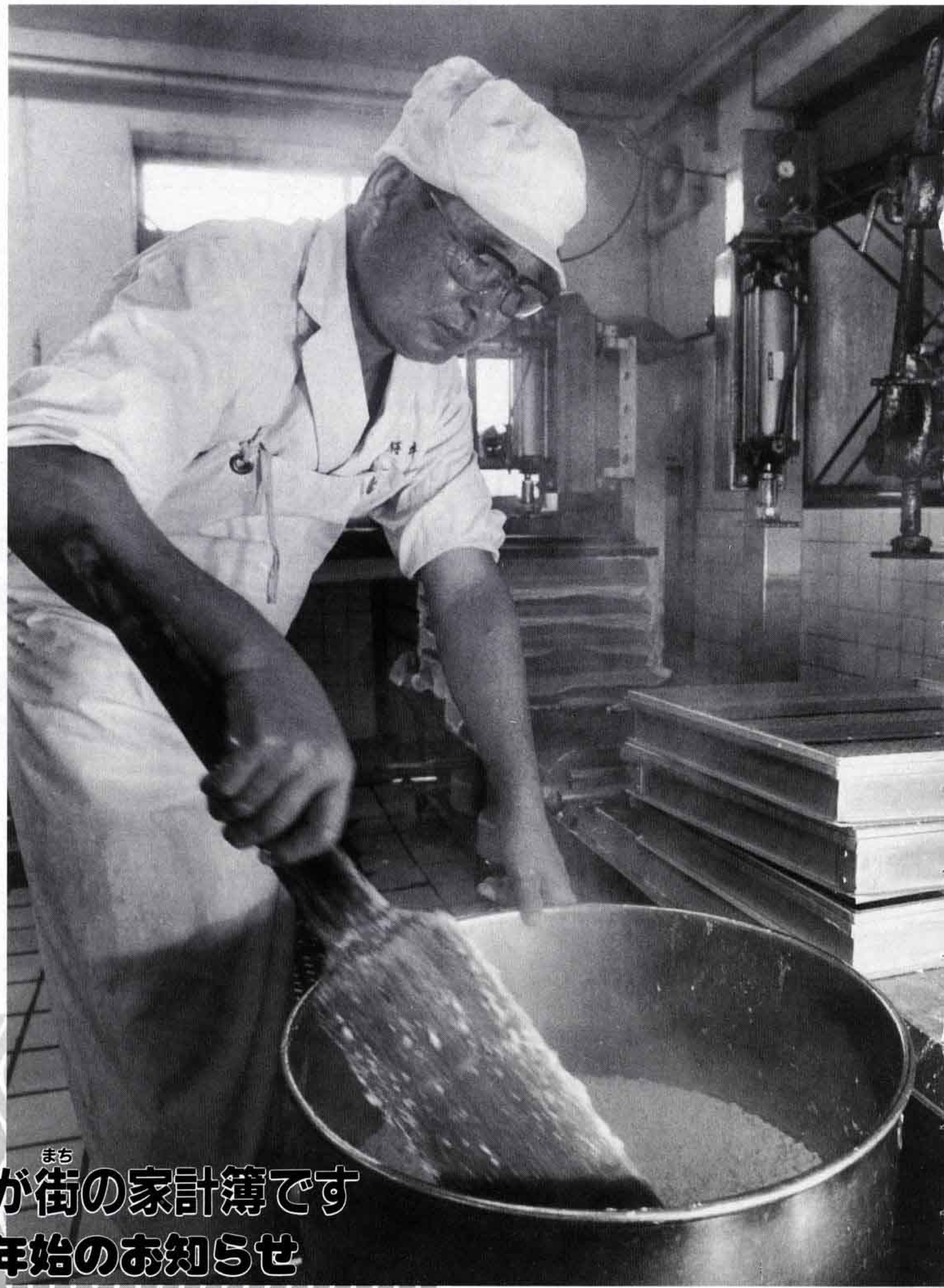
広報ふじ

No.562

平成3.12.5（毎月5日・20日発行）



三十丁のきわみの豆腐

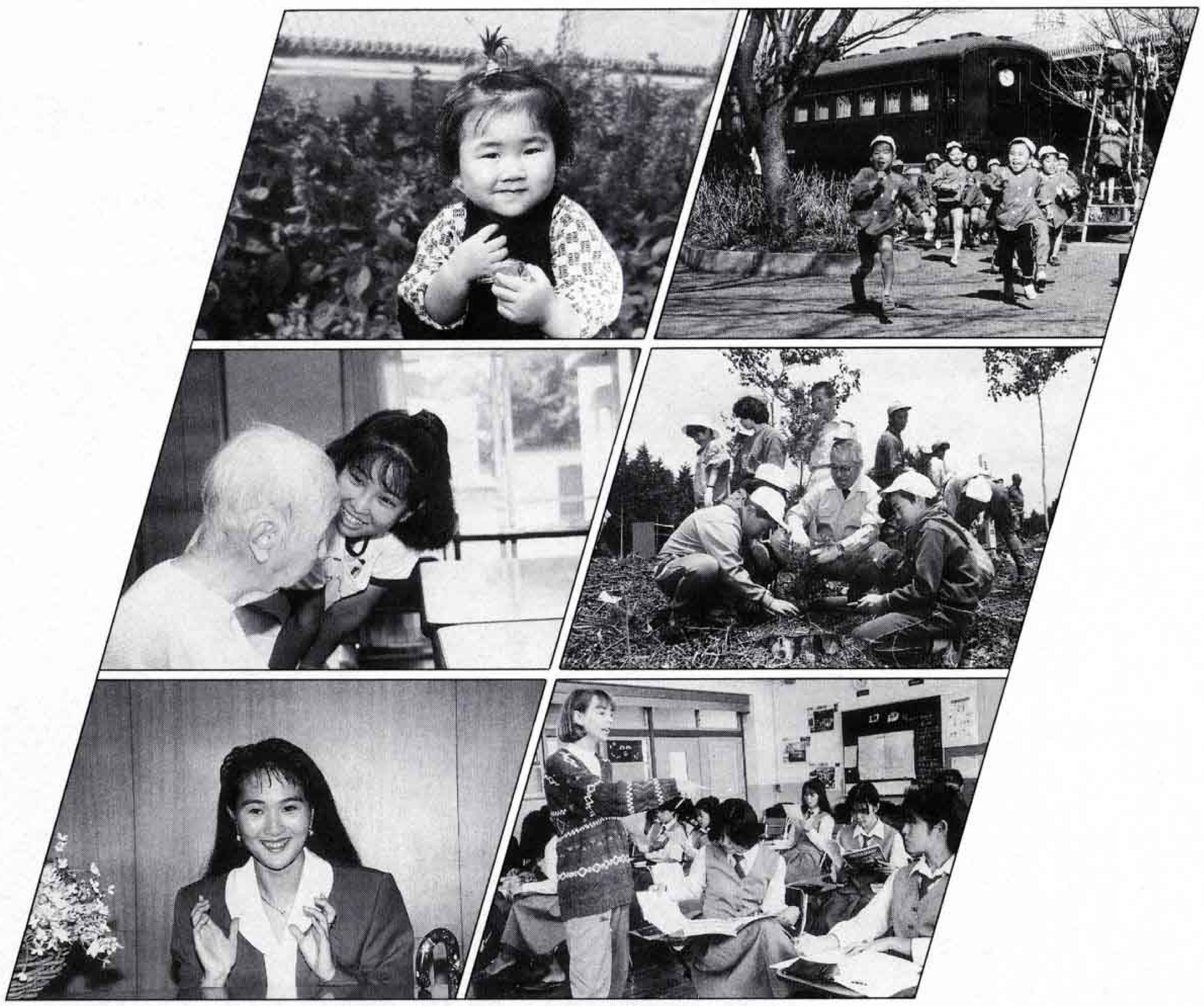
桜井定男さん・56歳

きわみの豆腐は、一日三十丁だけ。まじめに昔どおりのつくり方を守り、昔の風味を残したいからと頑張る職人さんの心意気。

選び抜いた大豆で豆乳をつくり、赤穂の天然にがりで固めると、きわみ豆腐のでき上がり。甘く、さわやかな後味です。

2～4 これが街（まち）の家計簿です
5 年末年始のお知らせ
6・7 エントツ文化シンポジウム
8・9 暮らしのたより
10 個性派の道具たち

富士ファミリーの皆さん
これが街(まち)の家計簿です



財政事情を公表します。
今回は、平成2年度の決算状況と、平成3年度上半期の執行状況です。
街の家計簿をごらんください。

—財政事情の公表—

平成2年度一般会計

一般会計とは市税収入を主な財源として、福祉・教育・道路・消防などに使われる会計です。

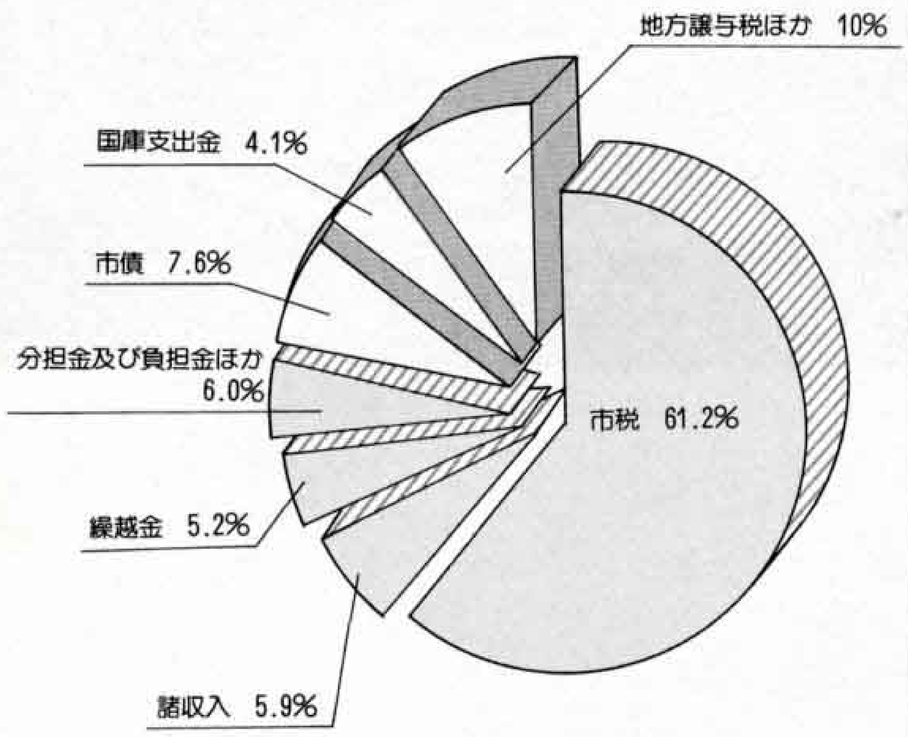
歳入

会計年度内(4・1～翌年3・31)に入ってきたお金
金額は1万円未満を四捨五入

科目別		収入済額	構成比
総額		**631億7,640万円**	**100%**
市税	(市民税・固定資産税など)	386億6,337万円	61.2%
市債	(市の借入金)	47億8,940万円	7.6%
諸収入	(預金利子など)	37億3,599万円	5.9%
繰越金	(前年度からの繰越金)	32億8,183万円	5.2%
国庫支出金	(国からの補助金など)	25億9,821万円	4.1%
地方譲与税	(国から地方に譲与されるお金)	21億8,728万円	3.4%
県支出金	(県からの補助金など)	19億3,185万円	3.0%
分担金及び負担金	(施設入所者の負担金など)	15億4,932万円	2.5%
利子割交付金	(県から交付される利子割県民税)	12億4,213万円	2.0%
財産収入	(市の財産を売却などした収入)	8億3,027万円	1.3%
その他		23億6,675万円	3.8%

☆財源別歳入　自主財源　依存財源

631億7,640万円



市民1人当たりに使ったお金

26万7,517円

（平成3年3月31日の人口で算出）

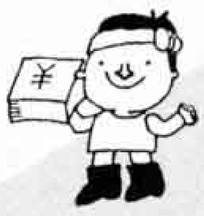
道路や河川の整備に　6万4,361円

教育に　6万1,999円

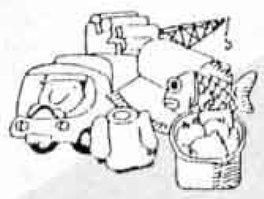
社会福祉に　3万5,289円

ごみ処理や病気の予防に　2万5,184円

庁舎管理などに　2万7,056円



借りたお金を返すために　2万1,410円



産業の発展に　2万2,385円

消防活動に　9,833円

特別会計

行政の基本的な経費は一般会計、事業ごとに分けて独立させたものは特別会計と言います。富士市は、17の特別会計があります（下表は財産管理特別会計を省略）

◇歳入総額
253億6,713万円
◆歳出総額
245億8,904万円

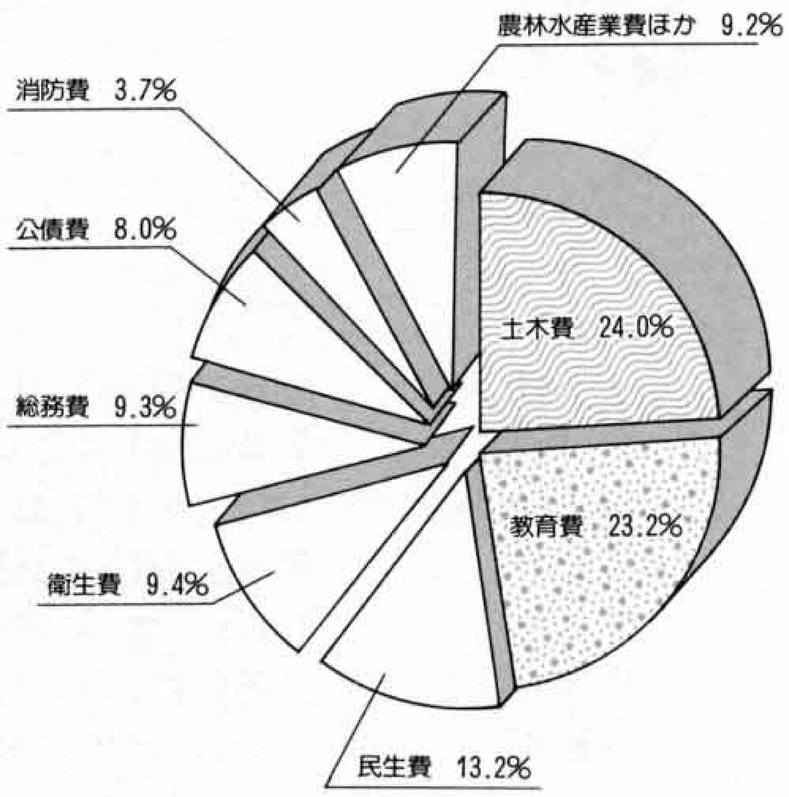
会計区分	歳入	歳出
国民健康保険事業	84億2,854万円	80億4,187万円
下水道事業	69億9,002万円	69億8,137万円
依田原新田土地区画整理事業	81万円	81万円
富士中部土地区画整理事業	24億8,914万円	23億6,326万円
地方卸売市場事業	3億2,692万円	3億2,468万円
駐車場事業	5,966万円	5,364万円
公共用地先行取得事業	9,451万円	9,451万円
老人保健医療事業	67億1,529万円	66億6,567万円

歳出

会計年度内（4・1～翌年3・31）に支出したお金
金額は1万円未満を四捨五入

科目別		支出済額	構成比
総額		**604億4,315万円**	**100%**
土木費	（道路や河川の整備に）	145億4,172万円	24.0%
教育費	（学校整備や社会教育に）	140億　822万円	23.2%
民生費	（社会福祉などに）	79億7,332万円	13.2%
衛生費	（ごみ処理や病気の予防に）	56億9,011万円	9.4%
総務費	（庁舎管理や人件費などに）	56億　86万円	9.3%
公債費	（借りたお金を返すために）	48億3,729万円	8.0%
消防費	（消防、水防、防災のために）	22億1,981万円	3.7%
農林水産業費	（農林業や水産業のために）	20億2,035万円	3.3%
労働費	（働く人たちのために）	16億　939万円	2.7%
商工費	（商業や工業発展のために）	14億2,799万円	2.4%
議会費	（議会の運営のために）	5億1,226万円	0.8%
災害復旧費	（災害復旧のために）	183万円	—

★目的別歳出
604億4,315万円



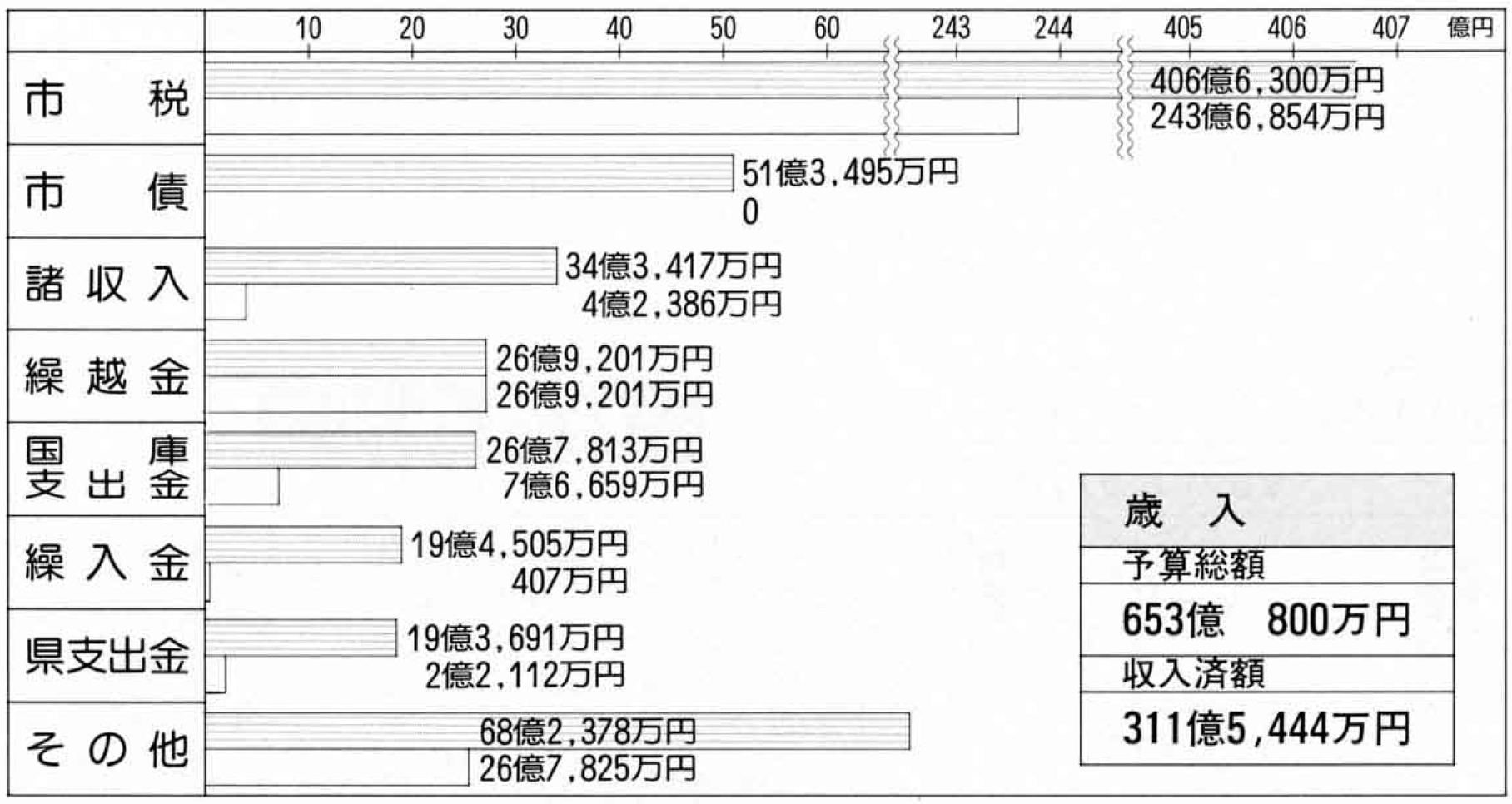
一般会計は追加補正し653億円に

平成三年度の一般会計は、三十二億八千八百万円が追加補正され、六百五十三億八百万円になりました。また、歳出の執行率は、九月三十日現在で四十%です。

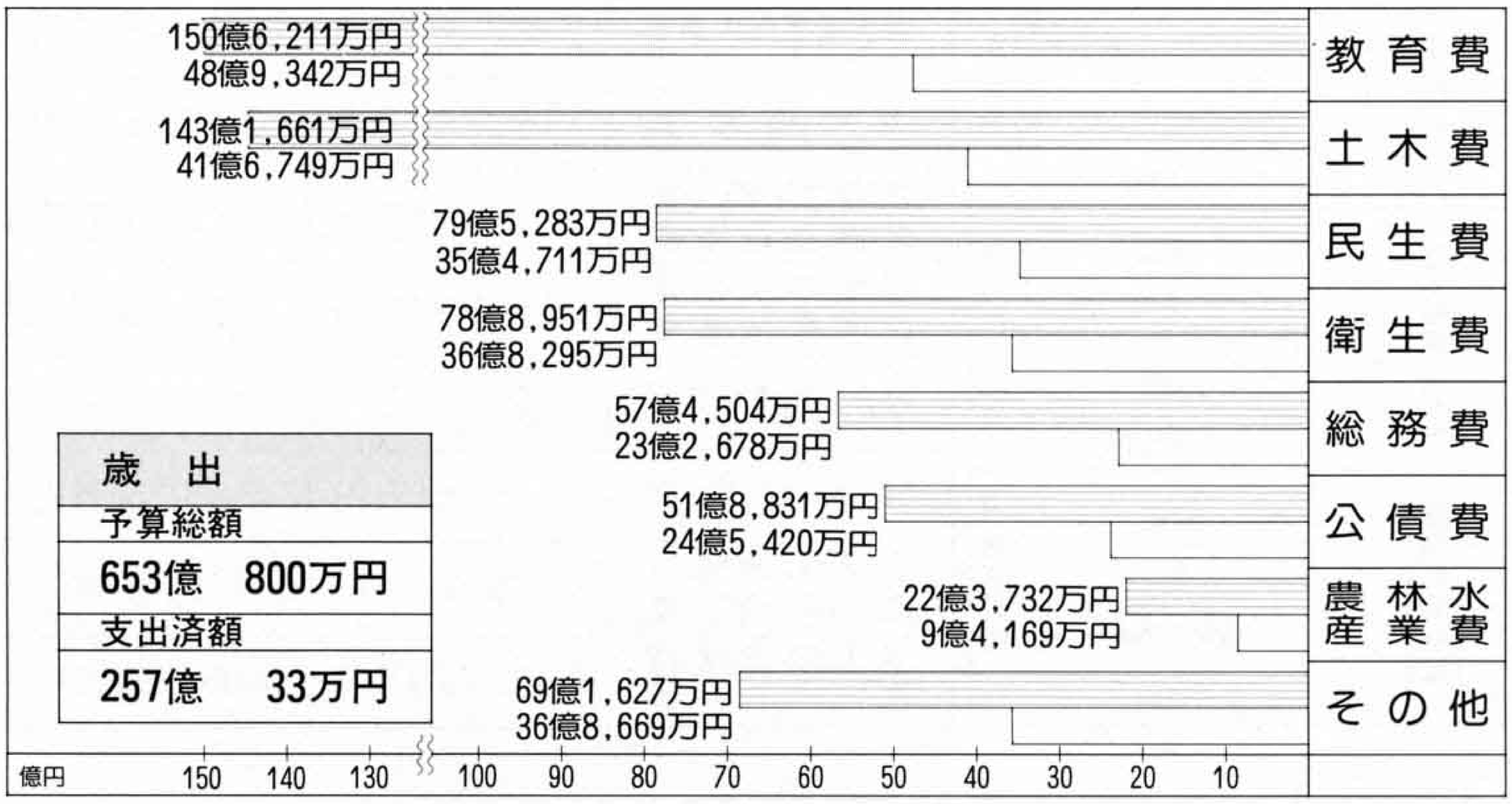
平成3年度一般会計予算と執行状況

（上段：予算額 下段：執行額）

平成3年9月30日現在



歳入
予算総額
653億 800万円
収入済額
311億5,444万円



歳出
予算総額
653億 800万円
支出済額
257億 33万円

平成2年度の企業会計決算

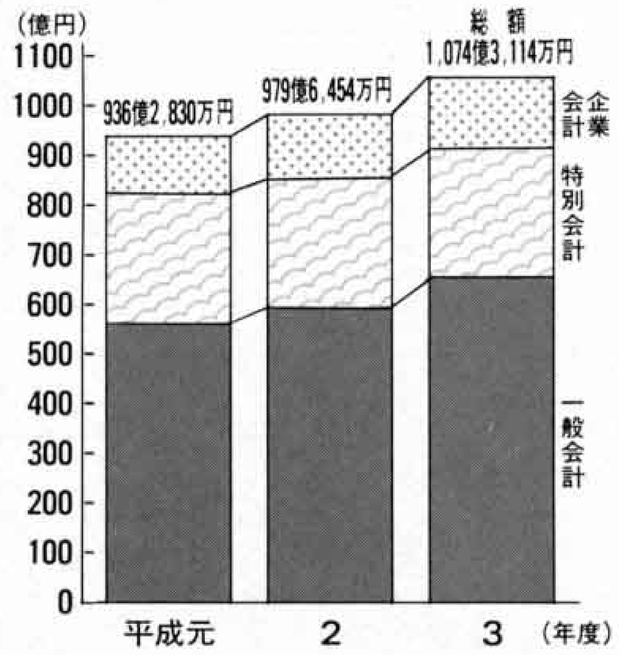
★水道事業

収入合計	**27億2,016万5,589円**
営業収益	24億6,495万8,935円
営業外収益	2億5,520万6,654円
支出合計	**22億1,880万9,675円**
営業費用	17億9,130万 926円
営業外費用	4億2,750万8,749円
純利益	**5億 135万5,914円**

★病院事業

収入合計	**83億6,398万3,010円**
医業収益	72億6,533万7,523円
医業外収益	10億9,864万5,487円
支出合計	**84億5,823万8,358円**
医業費用	78億9,328万1,605円
医業外費用	5億6,495万6,753円
純損失	**9,425万5,348円**

3年間の予算の伸び



1991 年末年始のお知らせ 1992

業務内容

	12月24	25	26	27	28	29	30	31	1月1	2	3	4	5	6
市役所の事務					●	●	●	●	●	●	●			
公民館						●	●	●	●	●	●			
市民会館・文化センター						●	●	●	●	●	●			
庭球場・弓道場・相撲場		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
温水プール		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
勤労者体育センター・市立富士体育館						●	●	●	●	●	●			
富士球場		●	●	●	◖2/28日まで休みます◗							●	●	●
社会福祉センター（広見荘等）			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
図書館					●	●	●	●	●	●	●	●		
博物館	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
青少年相談所					●	●	●	●	●	●	●	●		
ラ・ホール富士					●	●	●	●	●	●	●			
保健婦人センター					●	●	●	●	●	●	●			

●は、業務を休む日または利用できない日

し尿収集日程

年末年始の収集は12月29日(日)～1月5日(日)は休みます。この間に収集予定日となっている区域は、12月23日(月)～28日(土)までの間に変更します

◆電話連絡は12月25日(水)までにお願いします

吉原地区
吉原衛生運輸　☎52－5113

富士地区
富士衛生運輸　☎61－0768

鷹岡地区
エイコウサービス　☎71－3539

元吉原地区
マツナガ　☎33－0230

12月の休日・年末年始の当直医

内科 小児科　救急医療センター　51－0099　津田

✣12月8日(日)

外科	樫村医院	63－8881	柚木
〃	川村病院	61－4050	中島
眼科	安藤眼科	〈0544〉26－8833	富士宮
産婦人科	長野産婦人科	61－1907	柚木
柔道整復	近藤接骨院	52－5187	今泉3

✣12月15日(日)

外科	田辺整形	61－8410	本市場
〃	磯部クリニック	38－3910	川尻
眼科	つるが眼科	63－1090	水戸島
産婦人科	遠藤産婦人科	52－1941	吉原3
柔道整復	下村接骨院	35－3663	大渕

✣12月22日(日)

外科	望月整形	61－8075	本市場
〃	吉原病院	52－0780	南町
眼科	阿部眼科	61－5810	松岡
産婦人科	北西産婦人科	61－0119	本市場
柔道整復	高橋接骨院	38－3728	比奈

✣12月23日(月)

外科	渡辺病院	51－3751	錦町
〃	宮下医院	61－0376	平垣本
産婦人科	中島産婦人科	51－4188	青島町
柔道整復	渡辺接骨院	61－0548	平垣

✣12月29日(日)

外科	竹澤医院	63－7373	宮島
〃	石川整形	52－1985	浅間本
眼科	中島眼科	72－0011	久沢
産婦人科	長谷川産婦人科	53－7575	吉原5
耳鼻科	沢田耳鼻科	52－1873	吉原3
柔道整復	佐野接骨院	52－0774	吉原4

✣12月30日(月)

外科	磯部クリニック	38－3910	川尻
〃	渡辺整形クリニック	61－0655	川成島
眼科	小森眼科	52－1526	緑町
産婦人科	窪田産婦人科	61－3100	平垣
耳鼻科	よねやま耳鼻科	53－6885	永田町
柔道整復	望月接骨院	61－2090	平垣

✣12月31日(火)

外科	柳沢クリニック	21－8788	伝法
〃	芦川病院	52－2480	中央2
眼科	つるが眼科	63－1090	水戸島
産婦人科	谷産婦人科	61－0039	八幡町
耳鼻科	中央病院	52－1131	高島町
柔道整復	岩山接骨院	33－1751	鈴川

✣1月1日(水)

外科	田辺整形	61－8410	本市場
〃	渡辺病院	51－3751	錦町
眼科	吉原中央眼科	53－0360	吉原3
産婦人科	池田産婦人科	21－2228	石坂
耳鼻科	植木耳鼻科	61－7087	加島町
柔道整復	名倉堂接骨院	63－5554	本市場

✣1月2日(木)

外科	神谷外科	61－5900	川成島
〃	秋山外科	34－0075	富士岡
眼科	安藤眼科	〈0544〉26－8833	富士宮
産婦人科	望月産婦人科	34－0445	西比奈
耳鼻科	萃陀医院	53－5166	伝法
柔道整復	清接骨院	71－3177	入山瀬

✣1月3日(金)

外科	佐野整形	71－6200	天間
〃	寺元医院	53－2367	浅間本
眼科	加藤医院	34－0011	比奈
産婦人科	谷産婦人科	61－0039	八幡町
耳鼻科	伝法こだま耳鼻科	53－3321	伝法
柔道整復	堀田接骨院	21－7505	石坂

※歯科は歯科医師会館☎53－5555です。

平日夜間及び休日当直医の問い合わせは……
☎51－9999

エントツを日本一生かしたまちづくり

エントツだって文化したい

全国エントツ文化シンポジウム

皆さんはエントツと聞いて何をイメージしますか。産業、目印、公害など、いろいろあると思います。富士市には五メートル以上のエントツが三百六十五本ありますが、あまり気にしていない人もいるのでは…。

この富士市には欠かせないエントツを、市民、企業、行政が一体となって、まちづくりに役立てようと、十一月十五日「全国エントツ文化シンポジウム」が行われました。富士市の呼びかけで、北海道から九州まで全国各地から約二百五十人がラ・ホール富士に集まって、講演やパネルディスカッションを行いました。十六日は実際に富士市のエントツの状況を視察。富士山をバックにした街並みとエントツなどを熱心に見学しました。

産業のシンボルだったエントツも、今は景観や公害などの問題で邪魔者に見られがち。しかし今回のシンポでは、逆にエントツを都市デザインや環境などのシンボルとして、市民参加のまちづくりへの第一歩としようという意見も出ました。これをきっかけにして、富士市に住んでよかったと思えるようなエントツ文化都市をつくってみませんか。

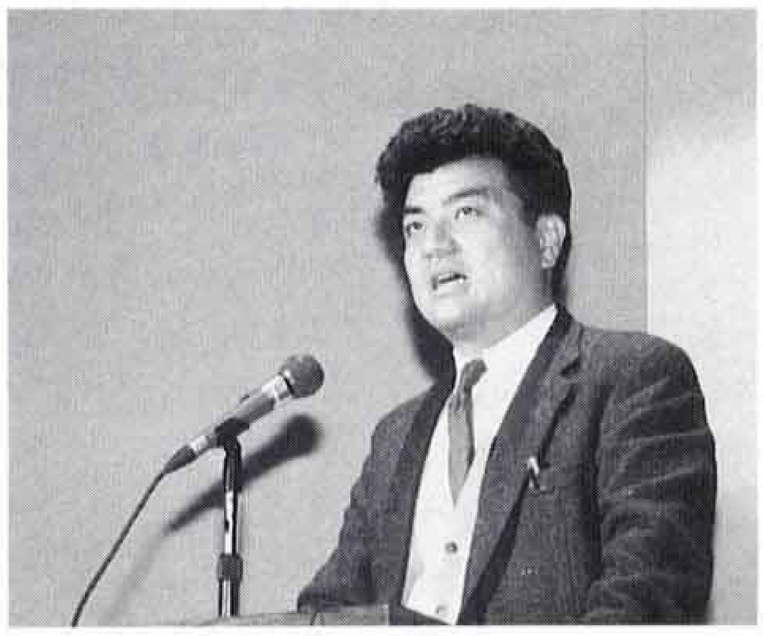
△「これからエントツをどう生かすか」を論議したパネル・ディスカッション

△会場には、全国各地から約250人が訪れ、熱心にエントツ文化について考えました

「住民参加で生まれ変わった世田谷区のエントツ」

事例発表　卯月盛夫さん

世田谷区の都立清掃工場のエントツは
デザインを全国から公募して
住民参加で生まれ変わりました
新しいエントツは
区民の誇りになり
区民はまちづくりへの関心を
よりいっそう深めました



「真剣な目で富士市のエントツを視察」

16日のエクスカーションでは
富士市全体に広がるエントツを
真剣な目で視察しました
市全体が工業中心の街なので
市民、企業、行政が一体となれば
エントツは地域の文化に
なるのでは…

エ

「日本一の地域づくり夢づくり絵本」から

▽8月には県立富士高と常葉短大の学生さんの協力で、エントツがある企業を訪問。エントツを擬人化したエントツ名簿をつくりました

市役所 ☎51－0123

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 □は閉庁日です。

歳末たすけあい募金にご協力を

☎ 社会福祉協議会 64－6600

この運動は、市内の生活に困っている世帯、施設に入っている人や重度の障害を持っている人に、少しでも明るいお正月を迎えていただくための運動です。ご協力をお願いします。

とき 12月1日～12月31日
受付 社会福祉協議会

ホームヘルパー・ガイドヘルパーの募集

☎ 社会福祉協議会 64－6600

◎ホームヘルパー（家庭奉仕員）
募集人員 5人（常勤・月給制）
若干名（非常勤・時間給制）
仕事の内容 Ⓐお年寄りや身体障害者世帯等の身の回りのお世話 Ⓑ寝たきり老人世帯等の入浴介助
募集対象 市内在住の50歳くらいまでの身元確実で健康な女性（看護婦・介護福祉士等の有資格者も応募してください）
申し込み 1月6日～18日に社会福祉協議会（保健婦人センター3階）へ

◎ガイドヘルパー
募集人員 若干名（非常勤・時間給制）
仕事の内容 目の不自由な人が通院や各種行事、冠婚葬祭などの外出時の付き添い
募集対象 50歳くらいまでの健康な人
申し込み 1月6日～18日に社会福祉協議会（保健婦人センター3階）へ

工業統計調査にご協力を

☎ 広報広聴課 内線 2824

平成3年の工業統計調査と石油等消費構造統計調査を12月31日現在で行います。

調査の対象となる製造業を営む事業所には、年末から年始にかけて調査員が伺います。お忙しいところお手数ですが、調査にご協力ください。

政府管掌の「保険証」が更新されます

☎ 富士社会保険事務所 61－1900

政府管掌健康保険の保険証が、平成4年1月から新しい保険証（もえぎ色）に更新されます。現在お持ちの保険証（桃色）は、勤め先から指定された日までに必ず返納してください。なお、現在の保険証は、平成4年4月以降は無効になります。また、受診時には新しい保険証を医療機関の窓口に提出してください。

問い合わせ 富士社会保険事務所へ

年末年始の交通安全県民運動

12月10日(火)～1月5日(日)

◆重点目標◆

- 飲酒・暴走運転を絶滅しよう
- 高齢者の交通事故をなくそう
- 違法駐車を追放しよう

富士市交通安全対策協議会

建物の取り壊しはしませんでしたか？

☎ 税務室資産税（家屋担当） 内線 2383

平成3年12月31日までに、固定資産税、都市計画税の課税対象になっている家屋を取り壊した場合、平成4年度から課税が除かれます。必ず届け出をしてください。（電話連絡でも可）

なお、不動産登記法による滅失登記をした人は不要です。

三種混合予防接種

（百日ぜき・ジフテリア・破傷風）

☎ 保健婦人センター 64－8991

とき 1月7日(火)～2月24日(月)
☆予備日…3月16日・23日
対象者
◇**1期** 平成元年7月1日から平成元年12月31日までに生まれた幼児
◇**2期** 昭和63年7月1日から昭和63年12月31日までに生まれた幼児
◇該当の年齢が過ぎても、満5歳6ヵ月までは受けられます。
☆**注意事項**
◇母子健康手帳を忘れると、接種を受けられません。
◇問診票のない人は、印鑑を持参し、体温を朝と会場へ来る前の2回測ってきてください。
◇詳しい日時や会場等は、健康カレンダーをごらんください。

第2回 クリエイティブ手芸展「心でつくるクリスマス」展

12月15日(日)～23日(月)
ところ ステーションプラザFUJI
☎62－0456
主催 樹林の会（南公民館刺しゅう教室）

★今月の納税★

固定資産税 都市計画税 第4期
国民健康保険税 第6期
納期 12月10日～12月25日

12月は消費者被害防止キャンペーン期間中

年末の慌ただしい時期は、悪質商法の被害が多くなります。「いらないものは、いらない」と断わる勇気を持って被害に遭わないよう気をつけましょう！

相談は消費生活センター ☎64－8996へ

1月の水道料金・下水道使用料納入地区

（鷹岡（久沢西・南・本町1.2.3・入山瀬全区・天間全区）広見、田子浦、吉永、須津、駅北、吉原、元吉原、大渕（若松全町・久保町・大久保・三ッ倉南・城山））

納入期限は1月末日まで（納入はお早目に、お忘れなく）
納入は手続が簡単、便利な指定金融機関等の口座振替で

問い合わせ 水道部業務課 内線2533、2534

暮らしのたより

12月－1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

リズム体操教室

☎ 温水プール 36－2131

とき 1月22日～3月25日 毎週水曜日 10:00～11:30 計10回
ところ 市立富士体育館（剣道場）
定員 40人
受講料 3,000円（含保険料）
申し込み 1月7日～11日までに受講料を添えて
勤労者体育センター ☎35－0672、
富士文化センター ☎61－6262、
吉原市民会館 ☎52－0740へ

アクアビクス教室

☎ 温水プール 36－2131

とき 2月3日～3月23日 毎週月曜日 13:00～14:30 計8回
ところ 富士総合運動公園温水プール
定員 40人
受講料 5,000円（含保険料）
申し込み
1月19日の8:30～9:00に、印鑑と受講料を添えて富士総合運動公園温水プール2階の研修室へ
＊希望者多数の場合は抽選

第2回 市民考古学講座

☎ 市立博物館 21－3380

とき 1月22日(水)～2月9日(日) 19:00～21:00 計4回
ところ 市立博物館1階図書閲覧室
内容 石器についての講議や石器の製作、使用などの実習
講師 山内昭二氏（日大三島高校教諭）、中野国雄氏（裾野市史編さん委員）ほか
定員 50人（先着順）
受講料 1,500円（含原料代）
申し込み 直接または電話で市立博物館へ（1月4日から受付）

軽スポーツ教室・高齢者健康体操教室

☎ 体育振興課 内線 2727

◎軽スポーツ教室

とき 1月14日～3月17日 毎週火曜日 10:00～11:30 計9回
内容 ニュースポーツ、ストレッチ体操、エアロビクスなど
ところ 市立富士体育館
定員 60人
受講料 1,000円（含保険料）
申し込み 1月8日に受講料を添えて体育振興課へ

◎高齢者健康体操教室

対象 60歳以上で市内在住の健康な人
内容 ストレッチ体操、リズムにのって楽しくダンス・ゲームなど
受講料 1,000円（含保険料）
申し込み 1月7日の10:00～10:30に参加料を添えて各申し込み先へ

ところ	富士体育館	元吉原公民館	鷹岡公民館
とき	1月17日～3月13日 毎週金曜日 計9回 ① 9:30～10:30 ②10:45～11:45	1月20日～3月16日 毎週月曜日 計9回 ① 9:30～10:30 ②10:45～11:45	1月20日～3月16日 毎週月曜日 計9回 ① 9:30～10:30 ②10:45～11:45
定員	①②とも各50人	①②とも各30人	①②とも各40人
申し込み先	市役所10階会議室	元吉原公民館	鷹岡公民館

サクラ苗木の無料配布

☎ みどりの課 内線 2666

配布苗木 ソメイヨシノ、ヤエザクラ、ヤマザクラ、オオシマザクラ
対象団体 町内会、PTA、子供会、婦人会、老人会等地域の団体
対象箇所 学校、公園、広場などの公共施設・場所など
条件 土地所有者または土地利用権利者の承諾を得られること
配布時期 平成4年3月上旬
申し込み はがきに団体名（代表者、住所、氏名）電話番号、植えつけ箇所、希望苗木種類、希望本数を書いて、みどりの課へ（12月25日必着）

ダイヤル市政案内 ☎52－1111

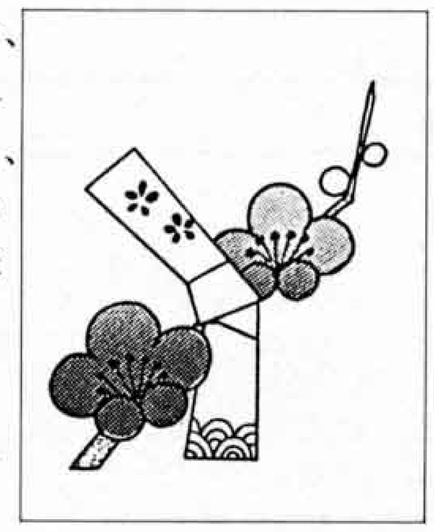
園芸コーナー

正月に咲かせる 鉢植えの梅

寒さの中でも、いち早く春を感じ花を咲かせる梅。少しずつつぼみがふくらんできた梅の花を、一日も早く見たいと思うのは人情でしょう。ましてやそれが正月に咲いたなら…。お宅でも梅の鉢植えで正月を祝ってみませんか。

●購入のポイント

花を見る梅は約300品種あります。ちょっと手を加えればほとんどの種類は開花しますが、早咲き種を選ぶのが無難です。早咲きか遅咲きかは、株を見ただけでは見分けられません。品種名のついている、病気や害虫の被害のないものを、店の人に確認しながら購入します。



●管理のポイント

梅は9～10月から休眠に入り、朝夕の最低気温が2～5℃以下になるころ休眠から目覚めます。通常10～15℃ぐらいになったら開花が始まります。花の咲くリズムから温度を調整すれば、20日間ぐらいで開花させることができます。市内では、12月10日ごろ、戸外に置いた鉢を最低温度が7℃程度の室内（日ざしの入る縁側）に5～7日、その後、最低温度10℃、最高25℃の控えめに暖房した部屋に移します。10～15日置けば正月に開花します。あとは室内で春の香りを楽しんでください。

市内では、1月中旬ごろ岩本山公園梅園の花がほころび始め、花見客でにぎわいます。ぜひお出かけください。

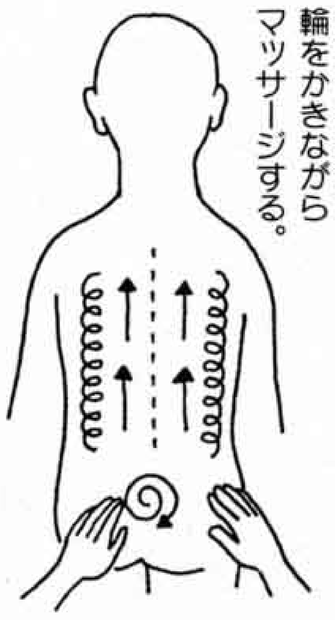
シリーズ
家庭看護のコツ

その10

寒くなって、布団の中での生活がふえてくると、床ずれができやすくなります。皮膚が赤くなったら、注意信号です。こんな手当をしてみましょう。

マッサージの仕方

①熱めのタオルを3、4回患部に当てる。
②乾いたタオルでよくふく。
③患部の周りを、輪をかきながらマッサージ。



相談は‥‥
保健婦人センター ☎64－8992

個性派の道具たち ⑲

のこぎり

中央町2丁目の山崎国男さんの家は、もとげた屋さん。山崎さんが10歳くらいだった大正末期、お正月が近づくと、店はげたを買う人でとてもにぎわったそうです。

山崎国男さん（中央町2）

今回、市立博物館に寄贈していただいたのは、げたをつくるときに使ったのこぎりです。山崎さんの家は、屋号を「虎屋履物本店」と言い、近郷近在のげたの製造、卸、そして販売まで、一手に引き受けていました。

のこぎりは、福島県や栃木県から買って来た、質の良いキリの木を切るのに使いました。刃渡り六十㌢、幅は、二十三㌢もあるのこぎりです。

げたをつくるときは、この大きなのこぎりで、まずキリの丸太を八寸（二十四㌢）の長さに切り、次に縦に四つ、横に二つに切ると、これが男物のげたをつくるもとになるのだそうです。

この作業のことを「木取（きど）る」と言い、作業する人のことを「木（こ）びき」と呼びました。昔は、すべて分業の手作業でしたから、職人さんたちも二十人くらいはいたそうです。そのほかにも、番頭さんやご飯の支度をする女の人など、大勢の人たちが働いていました。昭和の初期になって電動化が始まると、もう、のこぎりも使われなくなってしまいました。

あなたの生活便利メモ ⑲

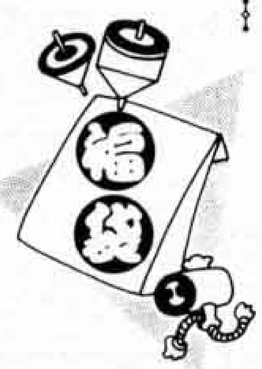
初笑いは吉本新喜劇で

平野文秀（ひらの ふみひで）さん
☎六一－六二六二

いつも「いいものを安く提供するのが仕事だ」と考えているのが、富士文化センターの平野文秀さん。仕事とは、イベントや公演のたぐい。照明や音響、そしてチケットの販売までをこなしながら、芸能人をかいま見ることのできる世界とか。年末から来年にかけての、自主文化事業をお知らせします。

「一番大きな公演と言ったら、二月八日に予定している『吉本新喜劇』。新しい年に、たっぷり笑っていただきます。チャーリー・浜さんの喜劇とか、今いくよ・くるよさんの漫才など。大体二時間の公演で、チケットの売り出しは十二月上旬です。そのほかには、『ウィーン少年合唱団』、アメリカの金管バンド『エンパイヤ・ブラス』などがあります。

年末の公演は、十二月十五日の『森は生きている』。当日券もありますから、ぜひおいでください」



こちら編集室

通勤途中にお寺があります。そこのご住職が道路に面した壁に、一週間ごと何かしら紙に書いた言葉をかけてくれます。

「山は高く、すそ野は広い」とか、「もういいと、言われながらも雨は降る」とか。最近、私が一番気に入っているのは、「花をめでる人は多いが、その根を褒める人はいない」の言葉。花になれるのは、ほんの一握りの人。せめて、力強い根になりたいと思うのです。

遊々タイム ⑱
【お飾り】

お飾りは、お正月には欠かせないもの。ほとんどの人は買ってくるのだと思いますが、厚原の後藤達司さん（73歳）は、自分の家のはもちろんのこと、親類の分までみんなつくってしまいます。

しかも、玄関の飾りから神棚の飾り、床の間用の宝船まで、すべて玄人はだしのできばえ。日の丸や赤いエビなどが、緑色のお飾りによくはえます。

「お飾りをつくりゃあ、新しい年が来る」と言いながらも、手は休みなくわらを編んでいきます。

自分でつくったお飾りで迎えるお正月。気分もひとしおなのでしょう。

発行・富士市役所 富士市永田町1丁目100番地 ☎51－0123
編集・総務部広報広聴課
人口 227,521人 男 113,471人 女 114,050人
世帯数 68,808世帯
（11月1日現在）